

# 道徳教育方法研究

第 17 号

2011

## I. 研究論文

1. 道徳授業における「教え込み」と可謬主義  
—伊藤啓一氏への応答を通して—

上地 完治

2. 道徳性発達を促すための高等学校における道徳教育に関する一考察  
—現代の高校生・大学生の実態調査を踏まえて—

醍醐 身奈

3. マルティン・ブーバーの教育思想における「間の領域」と道徳教育

柘植 欽也

4. 討議におけるどのような側面が社会的ルールの決定を支持しているのか？  
：個人が持つ認識、発話、討議場面に焦点を当てて

藤澤 文

## II. 実践研究報告

1. 児童虐待のケアに果たす道徳教育の役割とその効果についての考察  
—児童相談所の一時保護所での役割演技による道徳授業の実践的効果を中心に—

早川 裕隆

## III. シンポジウム 道徳の時間における言語活動の充実

1. シンポジストの資料

- (1) 『言語活動の充実』が「道徳の時間」にもたらすもの  
—あらためて「道徳の時間」とは何か—

谷田 増幸

- (2) 道徳の時間における言語活動のあり方  
～生き方について話し合える時間をつくるために～

中村 木綿子

(3) 道德の時間における言語活動の充実  
～こころにあることをことばに～

龍神 美和

2. シンポジウムのまとめ

淀澤 勝治 / 堺 正之

IV. 会務報告

V. 日本道德教育方法学会 会則

VI. 『道德教育方法研究』投稿規定

VII. 『道德教育方法研究』バックナンバー目次一覧

VIII. 欧文サマリー

編集後記